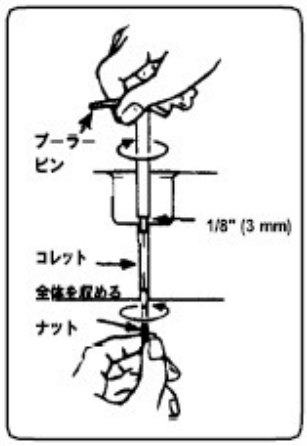
NEWAY バルブシートカッター
簡易取扱説明書

1. 作業前の準備
シリンダーヘッドを洗浄し、バルブガイド摩耗を確認してください。摩耗が大きい場合は先に修理します。

2. パイロットの選定



バルブガイドをスパイラルブラシ等で清掃してください。

固定式パイロットはガイド内径と同径を使用します。緩い場合はオーバーサイズを、十分に差し込めない場合はアンダーサイズを試してください。

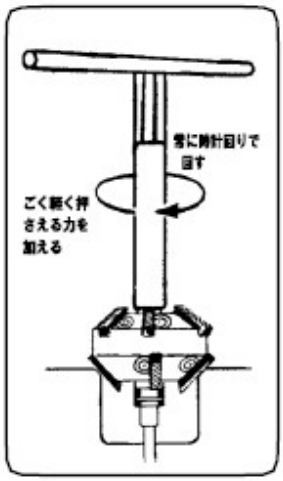
調整式パイロットは**コレット全体を**ガイドに挿入後、先端のナットを手締めで軽く固定し、ガタが無いことを確認してください。**プラーピンではごく軽く締めて下さい。**

注意　*バルブガイドに段差部分が触れない範囲で使用してください。

**　　*絶対にハンマー等で叩き込まない。ガイドが破損します。**

3. カッターの取り付け
適正角度のカッターを選択し、パイロットへ挿入し、優しくバルブシートに置きます。

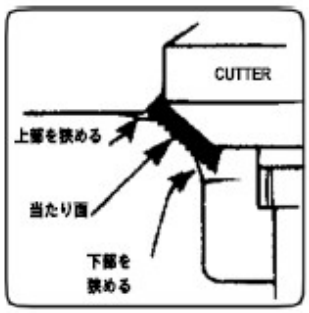
＊バルブシートに落とさないよう注意してください。カッター、バルブシートが破損します。



4. シート加工手順
60°で下側を上げる。30°で上側を下げる。45°でシート幅を決定する。常に時計回り、軽荷重で加工する。

*ヒント　先に 45 度カッターを手回しで当て、シートの全体に当たっているか確認します。パイロットステムが適切にセットできているか分かります。

5. 当たり位置の確認
リングマークはフェース中央付近、またはわずかに外周寄りを目安とします。



6. シート位置調整
上過ぎる場合(内当たり)は 30°を追加加工。下過ぎる場合(外当たり)は 45°または 60°+45°で調整します。

7. 同芯度確認
光明丹、ブルーペーストやダイヤルゲージで振れを確認します。

8. よくある不具合
ビビリ、偏芯、刃の摩耗は荷重過大やパイロット不適合が主な原因です。

10. 詳細な使用方法
https://www.fujiirs.com/WP/how_to_valve_seat_cut/

製作 FRS

〒336-0974 さいたま市緑区大崎 2539
電話 048-717-2548
info@fujiirs.com